

衆議院農林水産委員会ニュース

【第198回国会】令和元年5月8日（水）、第9回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・吉川農林水産大臣、田中内閣府副大臣、小里農林水産副大臣、鈴木外務大臣政務官、山田外務大臣政務官、伊佐財務大臣政務官、濱村農林水産大臣政務官及び政府参考人に質疑を行いました。
（質疑者）斎藤洋明君（自民）、稲津久君（公明）、亀井亜紀子君（立憲）、金子恵美君（立憲）、青山大人君（国民）、近藤和也君（国民）、田村貴昭君（共産）、森夏枝君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

斎藤洋明君（自民）

- （1）特に主食用米の作付面積が大きい東日本の道県において主食用米の生産抑制を定着させる必要性
- （2）中山間地域において土地改良事業による圃場整備を行い経営環境を改善する必要性
- （3）土地改良区及び多面的機能支払いの活動組織を拡大し農家との関係を強化する必要性
- （4）小麦と米の国際流通量の比較及び日本産米の輸出拡大に向けた課題
- （5）農業用水の使用時期の調整に対する国の支援
- （6）水稲収穫量調査で用いるふるい目の幅を農家が実際に使う幅に合わせるべきという指摘に対する見解

稲津久君（公明）

- （1）農福連携関係
 - ア 農福連携の意義、取組状況及び農福連携等推進会議の役割
 - イ 農作業等の指導体制に係る要望・意見についての考え方
- （2）北海道における養殖ホタテガイ関係
 - ア 生産状況
 - イ へい死の原因解明のための調査研究の必要性
 - ウ 被害対応及び支援策

亀井亜紀子君（立憲）

- （1）日米貿易交渉関係
 - ア 安倍内閣総理大臣の訪米中に行われた日米貿易交渉に関する閣僚会合・首脳会談の内容
 - イ デジタル貿易という言葉が示す分野の範囲
 - ウ 2018年12月21日に米国通商代表部が日本との貿易交渉に向けて22項目の交渉目的を発表したことの確認
 - エ 農産物関税の先行引下げを行わないことについての確認
 - オ 現時点における状況は「TPP協定の効力を生ずる見込みがない場合」に当たるのではないかとの考えについての見解
 - カ 米国がTPP12に戻る場合には日米貿易交渉は決裂するという考えについての見解
 - キ TPP11の輸入枠の見直しを行わずに日米の貿易協定を結んだ場合にTPP水準を超える輸入が行われる可能性についての農林水産大臣の所見
- （2）韓国における日本産水産物等の輸入規制に関するWTO上級委員会での審議における政府の体制及び報告書公表までの経緯
- （3）台湾における福島など日本5県産品の禁輸継続についての経緯

- (4) 国際紛争解決における我が国の体制を見直す必要性
- (5) 特定農産加工業経営改善臨時措置法関係
 - ア 対象業種にワインが含まれていない理由
 - イ ワインを対象に含めるよう要望があった場合の対応
- (6) 国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する法律案において樹木採取権が50年に設定されていることを悪用される懸念

金子恵美君（立憲）

- (1) 農山漁村の多面的機能を守る地域政策の進め方
- (2) 平成31年4月26日付の日本農業新聞のモニター調査の結果についての農林水産大臣の所見
- (3) 農林水産物・食品の輸出拡大のための輸入国規制への対応等に関する関係閣僚会議関係
 - ア 韓国の輸入禁止措置解除に向けた全漁連などによる要請書への対応及び同会議設置による取組
 - イ 同会議の検討事項
 - ウ 同会議で被災地の第一次産業従事者の意欲を損なわないための対策を検討する必要性
- (4) 農林水産物の貿易赤字の拡大についての農林水産大臣の所見
- (5) 日米貿易交渉に一層強い姿勢で臨む必要性
- (6) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「2020年東京大会」という。）関係
 - ア 復興五輪と位置付けられている2020年東京大会に向けての準備の方針及び被災地からの食材使用の見通し
 - イ 被災地の花き使用についての農林水産大臣の所見

青山大人君（国民）

- (1) レンコンネモグリセンチュウの防除関係
 - ア レンコンネモグリセンチュウ被害の問題解決に向けた大臣の所見
 - イ 農薬の早期登録要請に対応した登録までの一般的な承認期間
 - ウ 農薬の早期登録以外の支援
 - エ レンコンのセンチュウ研究に対する支援
- (2) 農産物の物流改善・効率化に向けた農産物パレット推進協議会の実証事業の成果
- (3) 農林水産省関係研究機関関係
 - ア 本年1月に（国研）農業・食品産業技術総合研究機構及び（国研）森林研究・整備機構を視察した農林水産大臣の感想
 - イ 両研究機関の施設の老朽化や、施設整備の必要性についての農林水産大臣の見解

近藤和也君（国民）

- (1) 韓国による日本産水産物の輸入規制に関するWTO上級委員会報告書に対する農林水産大臣の所見
- (2) 国連安保理の北朝鮮制裁委員会の専門家パネルの最終報告書関係
 - ア 瀬取り及び漁業権販売についての指摘に対する農林水産大臣の所見
 - イ 制裁逃れと考えられる北朝鮮による漁業権販売への対応
- (3) 日米貿易交渉に対する農林水産大臣の所見

田村貴昭君（共産）

- (1) 4月26日の日米首脳会談における日本が課している農産物関税を撤廃したいというトランプ大統領

の要求に対する安倍内閣総理大臣の対応

- (2) 日米貿易交渉の情報が示されていない状況に対する農林水産大臣の所見
- (3) TPP協定が発効する見込みがないことから、CPTPP協定第6条に基づく見直し協議を加盟国に提起する必要性
- (4) 冷凍牛肉の関税緊急措置関係
 - ア 農産物のセーフガード制度の目的
 - イ 牛肉の関税緊急措置の発動基準数量
 - ウ 輸入数量の調整での発動回避による国内畜産業への影響

森夏枝君（維新）

- (1) 豚コレラ及びアフリカ豚コレラ関係
 - ア 豚コレラ発生後に国内の豚肉価格が上昇しているか否かの確認及びその原因
 - イ 中国におけるアフリカ豚コレラ発生による輸入豚肉の価格高騰の可能性及びその対策
- (2) 被災直後や農繁期の人手不足に対応した農業人材バンクの必要性について農林水産大臣の見解
- (3) 青果物流通コストに対する認識及び今後の取組

2 国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第31号）

- ・吉川農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。